

# 祝 総明会創立25周年



明治高校・中学校舎(平成元年8月撮影)

## 11月17日(金) 総会開催 第25回



発行  
明治中学・高等学校同窓会  
〒101 千代田区猿樂町2-4-1  
明治大学付属明治高等学校内  
TEL (03)296-4555

発行人/専務理事 大場隆之  
編集/昭和37年卒同期会

**総** 五十九年開催の第  
**明** 二十回総会で命名さ  
**会** れた。初代校長の鶴  
沢総明先生のお名前  
をいただき、かつ明  
中高同期会と同窓生  
の総体の連帯を意味  
するものである。

■日時/十一月十七日(金)午後六時  
■場所/ホテル国際観光(地図は2頁参照)  
■会費/壹万円也

### 総 会

- 一、開会の辞 小林副会長
- 一、会長挨拶 坂本 会長
- 一、会務報告 大場専務理事
- 一、会計報告 二村会計理事
- 一、監査報告 館野監査
- 一、御勇退先生へ感謝状並びに記念品の贈呈
- 一、来賓祝辞 保坂明治高校校長  
後藤明治大学理事長  
島田明治大学総長
- 一、閉会の辞 卯木副会長

### 懇 親 会

- 一、開会の辞 ホスト学年
- 一、乾 杯 片岡名誉会長
- 一、明大マンドリンOBクラブ
- 一、くじ引き(賞品多数)
- 一、来期ホスト学年紹介
- 一、校歌斉唱
- 一、閉会の辞 山崎常務理事



★参加者に記念品贈呈  
校章入りバックル付き  
高級ベルト

# 「たいせつ」 な、髪だから、

THE  
WORLDWIDE  
HAIR TECHNOLOGY

バオ・ブーン



21世紀を先駆するヘアテクノロジー **アートネイチャー**  
**アートネイチャーは  
「こだわり」  
ます。**

全国185店のサービス網

**A/ アートネイチャー**

東京本社：〒151 東京都渋谷区代々木3-2-6  
TEL.03(379)2323

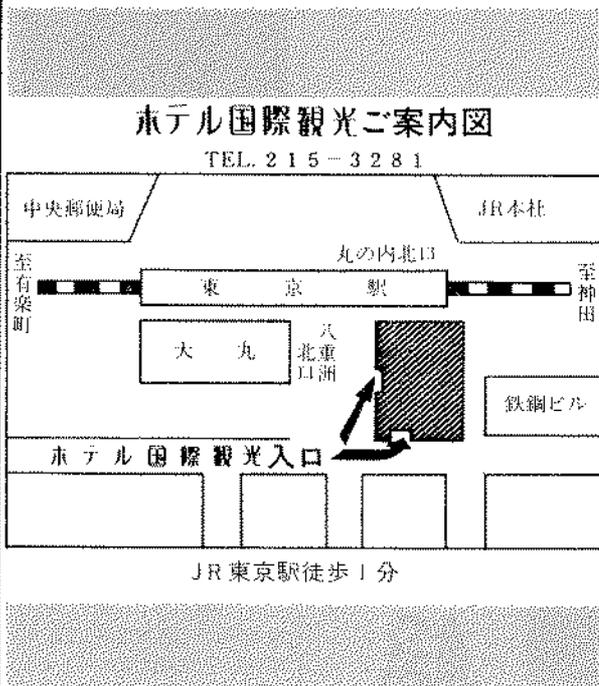
# 総会に向けて

## ホスト学年幹事挨拶

昭和37年卒 福島啓充

総明会二十五周年、まことに  
おめでとございます。私共三  
七年卒は、去年の総明会総会に  
おいて本年のホスト学年幹事を  
お任せつかりました。何しろ卒  
業以来、同期の同窓会は二、三  
年に一度、三七会として開催し  
て身内で楽しんでおりましたが、  
総明会活動にはほとんども参加し  
ておらず、はたしてホスト役が  
勤まるか、心細いかざりてあり、  
また面倒なことなども思ってい  
たわけですが、しかし、有志をつ  
のって会報、広告、懇親会等の  
担当を決め準備を始めてみれば、  
広告部会の石井嘉一郎君、会報  
部会の吉田信行君、長棟良元君  
らの献身的活躍を中心にして、  
幹事会も當時一五二〇名位の  
なつかしい顔が集い、卒業以来  
二七年もの年月が経過してい  
るにもかかわらず、あつというま  
にもかかわらず、あつというま  
ます。

●出席ご予定の先生方(敬称略)  
●保坂吉彦 ●清水紀夫 ●後藤明賢 ●村野圭吾 ●山田伸夫 ●小田島利晴  
●櫻井正美 ●三川行男 ●新井久雄 ●藤田昭雄 ●田中敬太郎 ●栗野哲也  
●山脇信彦 ●松枝正史 ●水落八郎 ●須藤正史 ●西原春雄 ●木村雄治 ●大  
野正隆 ●七岐明利 ●山本広三 ●渡辺宗治 ●樋山正士 ●吉田貞男 ●他多数  
おみえになられます。



# 63年度会計報告

昭和33年卒会計 二村昌也

前年度完了いたしました会員  
登録の電算化により、組織強化  
のための基礎づくりが着々とす  
ずんでおります。  
平成元年度は、これをさらに  
推進していくために、組織部に  
よる同期会費足に対する助成を  
はじめ、事業部による会員相互  
の交友・協力関係を深めるため  
の企画など、また、母校に対す  
る賛助、在校生に向けての講演  
会など、多くの事業活動が計画  
されております。  
今後も貴重な基金をより有効  
に活用してまいります。各員  
各位には、一層のご協力をお願  
いする次第です。

### 総明会昭和63年度会計報告

(自昭和63年4月1日～(至)平成元年3月31日)

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	1,358,592	第24回総会経費	2,782,676
第24回総会会費	2,525,000	第14号会報経費	2,061,540
第14号会報広告代	2,580,000	会議費	918,617
63年度分年会費	465,000	通信費	871,960
新会員入会金	1,265,000	事務費	182,880
雑収入	1,138,394	公用費	325,820
		雑費	4,260
		次年度繰越金	2,184,233
合計	9,331,986	合計	9,331,986

上記の通り報告いたします。監査の結果相違ありません。  
平成元年3月31日  
会長 坂本 朝一  
会計 二村 昌也  
副 田 龍部 隆二  
監査 館野 春男  
同 菅井 久雄

### 総明会平成元年度予算(案)

(自平成元年4月1日～(至)平成2年3月31日)

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	2,184,233	第25回総会経費	2,500,000
第25回総会会費	2,500,000	第15号会報経費	1,800,000
第15号会報広告代	2,500,000	会議費	700,000
元年度分年会費	400,000	通信費	1,000,000
新会員入会金	1,250,000	事務・印刷費	300,000
		公用費	500,000
		基金積立	2,000,000
		子備費	34,233
合計	8,834,233	合計	8,834,233

平成元年度はさらに推進のため  
一層のご協力を!!

明治中学・高等学校  
校長  
保坂吉彦  
〒100 東京都小金井市  
本町五丁目四〇番四  
☎四二〇三  
(八二〇六〇四)

明治大学学長  
木村 礎

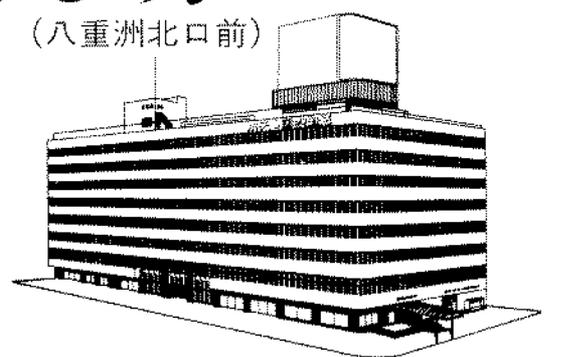
明治大学総長  
島田正郎

明治大学理事長  
後藤信夫

# 便利さが違う。東京駅0分

(八重洲北口前)

宿泊・レストラン(和・洋・中)  
宴会・結婚式・披露宴



ホテル国際観光  
〒100 東京都千代田区丸の内1-8-3  
☎(03)215-3281(大代表)

食堂支配人 小林敏朗(昭和37年卒)

総明会の皆様には、ご健健で各界各分野での活躍を、心よりお慶び申し上げます。

同窓会組織・活動への協力を主眼といたしました明高クラブOB会は、初期の目的を果たし、本年解任いたしました。今まで母校並びに現役クラブへ多大のご支援をいただきましたこと、心より厚く御礼を申し上げます。

さて皆様の「心のふるさと」母校明治中・高は、お蔭様で順調にその歩みを続けておりますのでご安心をいただきます。

ご承知の通り、教育改革のプランが具体化され、その一環として、教育課程の見直しが進み、中学校が平成5年、高校が平成6年より、完全実施と公表されております。

この教育改革と共に、私立校として、最も懸念されることの

# 総会によせて

今年、明治中学・高等学校の同窓会が発足して二十五周年である。一口に二十五周年と言ってしまうとそれだけのことであるが、やっぱり大変なことだと思ふ。正直言つて私など、ここへ来て多少お役に立てばと思つたような次第で、その点、少々惭愧としてゐる。そう言ふ意味で、あらためて、片岡名誉会長を始め、明治中学、高等学校の諸先生の御努力、御支援に深く感謝する次第です。

さて、今年、今年に依つては大変な年だったと思つてゐる。それは言つてもなく、昭和天皇の崩御で昭和が終り、新しい天皇陛下の平成の年が始まったことだ。そう言う時にわれわれが一同に会して語り合おうと語りだ

一つは、来るべき生徒減少期への対応であります。

この二つの問題につきまして、私共は真剣に受け止め、その施策を検討し、どのように対処していくかが、大きな課題となっております。

究極においては教育の質を高め、大学付属校としての特色を



## 大学付属校としての特色を發揮

### 感動と喜びを

明治中・高校長 保坂吉彦

十分に發揮することを、おいて外にないものと考えます。「独立自治」の建学の精神と「質実剛健」の校訓をいかに今目的に解釈して、教育施策に見現化していくか。

自己開発は生徒自身の責任と努力に負うところ大でありますから、生徒に自覚させ、気づかせる、そのことが独立自治の精神を具現化することになるであります。

## 教育の充実を

### 昭和を語り平成へ二十一世紀へ

総明会会長 坂本朝一



十一世紀への展望を語るのには、少々まぶしい感じがしないでもないが、新制以後の方々は、それこそ二十世紀への展望を語らねばならないだろう。

このところわが国は、それこそリクルートに明け、リクルートに暮れ、消費税に明け、消費税に暮れる有様だ。誰もが、これでいいのだろうかと思ひながら、そうならざるを得なかつた。考えよ。依つてはこわいような話、経済的には自由世界の中で一、二を争う富裕層。それでいて、野本綾子ちゃん級

昭和九年卒業  
総明会会長  
日本放送協会名誉顧問  
国家公安委員会委員

坂本朝一

〒那 川崎市麻生区上麻生  
二二三四二二四  
電話  
一九八八一九二六八

昭和32年卒

# 明治会

昭和二十六年卒業(猿楽会)

会長 卯木敏夫  
副会長 小林明  
会 計 齋藤英二  
事務局長 熊井実  
事務局長 武政芳則  
他役員一同

〒那千代田区神田青木町一  
岩本町ビル73号 武政方  
電話 五六一八〇七九

二九会

会長 矢嶋偉行  
副会長 山本巖  
朝比奈四十一  
倉田秀夫  
阿出川弘  
大橋成光  
山本峰司

〒那 新宿区神代町一五  
電話 二六〇一六六九

昭和二十八年卒業

# 明窓会

事務局長 戸田一郎

〒那 二九一四四五四

昭和三十一年卒業

株式会社  
日刊プロスポーツ新聞社

取締役社長 月岡洋児

〒那 千代田区東日暮里四一九二二  
電話 八〇六二二二二

昭和三十三年卒業

株式会社  
石坂善新堂

取締役社長 石坂善正

〒那 千代田区神田  
神保町一四八  
電話 二六四一八二二

昭和十八年卒 落合 博  
昭和二十年卒 大堀雅義  
昭和二十一年卒 大出 彰  
昭和二十二年卒 細田孝治  
昭和二十三年卒 二瓶満吉  
昭和二十四年卒 渡辺徹郎  
昭和二十五年卒 前崎安義  
昭和二十六年卒 郷野純純  
昭和二十七年卒 郷野純純  
昭和二十八年卒 小川洋一  
昭和二十九年卒 野沢康衛  
昭和三十年卒 堺 健一  
昭和三十一年卒 鈴木政明  
昭和三十二年卒 鈴木正之  
昭和三十三年卒 吉村彦郎  
昭和三十四年卒 中村多喜雄  
昭和三十五年卒 小川秀次  
昭和三十六年卒 亀井清一郎  
昭和三十七年卒 平塚敬太郎  
昭和三十八年卒 松崎弘泰  
昭和三十九年卒 森 秀男  
昭和四十年卒 木下登志一  
昭和四十一年卒 坂田真彰  
昭和四十二年卒 二瓶雅太郎  
昭和四十三年卒 酒井晴比古  
昭和四十四年卒 庄野園彦  
昭和四十五年卒 森 暁二郎  
昭和四十六年卒 金子敏一  
昭和四十七年卒 山崎茂樹  
昭和四十八年卒 山本哲夫  
昭和四十九年卒 山本哲夫  
昭和五十年卒 山本哲夫

昭和十八年卒	落合 博	養正舎製材社	昭和二十九年卒	堺 健一	昭栄木材材株	昭和四十八年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和二十年卒	大堀雅義	養正舎製材社	昭和三十年卒	鈴木政明	昭栄木材材株	昭和四十九年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和二十一年卒	大出 彰	大出産業株	昭和三十一年卒	鈴木正之	昭栄木材材株	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和二十二年卒	細田孝治	細田木材工業株	昭和三十二年卒	吉村彦郎	養正舎製材社	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和二十三年卒	二瓶満吉	二瓶木材材株	昭和三十三年卒	中村多喜雄	中村木材材株	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和二十四年卒	渡辺徹郎	赤丸三商商店	昭和三十四年卒	小川秀次	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和二十五年卒	前崎安義	赤丸三商商店	昭和三十五年卒	亀井清一郎	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和二十六年卒	郷野純純	赤丸三商商店	昭和三十六年卒	平塚敬太郎	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和二十七年卒	郷野純純	赤丸三商商店	昭和三十七年卒	松崎弘泰	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和二十八年卒	小川洋一	赤丸三商商店	昭和三十八年卒	森 秀男	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和二十九年卒	野沢康衛	赤丸三商商店	昭和三十九年卒	木下登志一	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和三十年卒	堺 健一	昭栄木材材株	昭和四十年卒	坂田真彰	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和三十一年卒	鈴木政明	昭栄木材材株	昭和四十一年卒	二瓶雅太郎	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和三十二年卒	鈴木正之	昭栄木材材株	昭和四十二年卒	酒井晴比古	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和三十三年卒	吉村彦郎	赤丸三商商店	昭和四十三年卒	庄野園彦	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和三十四年卒	中村多喜雄	中村木材材株	昭和四十四年卒	森 暁二郎	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和三十五年卒	小川秀次	赤丸三商商店	昭和四十五年卒	金子敏一	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和三十六年卒	亀井清一郎	赤丸三商商店	昭和四十六年卒	山崎茂樹	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和三十七年卒	平塚敬太郎	赤丸三商商店	昭和四十七年卒	山本哲夫	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和三十八年卒	松崎弘泰	赤丸三商商店	昭和四十八年卒	山本哲夫	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和三十九年卒	森 秀男	赤丸三商商店	昭和四十九年卒	山本哲夫	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和四十年卒	木下登志一	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和四十一年卒	坂田真彰	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和四十二年卒	二瓶雅太郎	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和四十三年卒	酒井晴比古	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和四十四年卒	庄野園彦	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和四十五年卒	森 暁二郎	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和四十六年卒	金子敏一	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和四十七年卒	山崎茂樹	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和四十八年卒	山本哲夫	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和四十九年卒	山本哲夫	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社
昭和五十年卒	山本哲夫	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	赤丸三商商店	昭和五十年卒	山本哲夫	養正舎製材社

# 明治の野球とは！

## 明大別府新監督を囲む

### 甲子園談議

司会

田中 確正氏

出席者

別府 隆彦(明大野球部監督)昭和一八年卒

山本 晃裕(明高野球部監督)昭和二十九年卒

宮沢 政信氏 昭和三十四年卒

司会・今なお高校野球はスポーツの花形であります。明治高校は幾度も甲子園出場を果たした栄光と築きあげた歴史があります。本日は、今回明治大学の監督に就任された別府隆彦氏を囲み、高校時代の思い出を語っていただきたいと思っております。新監督に就任おめでとうございませう。

別府明大監督(以下敬称略)・どうもありがとうございます。司会・春のリーグ戦はいい試合をされましたね。別府・島岡御大のために、私たちが選手とが一丸となり戦いました。今一步のところで優勝を逃し、大変残念でした。司会・それではさっそくですが、別府監督に中学時代の思い出を語っていただきたいと思っております。別府・私は昭和13年に明治中学に入学しました。この頃の明中



別府監督

はとても強いチームでした。ライバルは日大三中で、どちらかが甲子園という評判の中、日大三中との試合は、日没引き分け、再試合という激しいものでした。その再試合で敗れ、結局日大三中が甲子園へ駒を進めました。おそらくこの頃が明中の全盛時代の幕明けだと思っております。私自身は5年の時に、戦争で甲子園大会がなくなり残念でした。戦後野球が復活し、私も明大に入り、中学の野球部の面倒を見ておりました。当時ほどこの中学も練習できるグラウンドがなく、明中とて例外ではなく練習することさえ大変な事でした。そんな時、昭和21年2月に第一回総選挙が行われ、立候補した野球部OBの応援にかけつけるところ、事務所に島岡さんがやはり応援に来ていて、練習場所の話をしたところ、「任せろ」と

ばかり明治大学へ掛け合い、明大のグラウンドを使えることになりました。この事をきっかけに、応援団OBの島岡さんが、野球に情熱を注ぐようになり、昭和21年の夏の予選の後、「私が監督をやろ」ということになりました。

### 島岡御大の思い出



山本監督



<p>昭和三十三年卒 株式会社 藤田義茂 専務取締役 藤田 義茂 東京駐車場 〒112 文京区小石川一丁目二二番四 日本生命小石川ビル 八八―三三四五六〇 白山駐車場 〒113 文京区白山一丁目二二番二 八二―一五四五八</p>	<p>昭和三十四年卒 株式会社 岡崎鋼鉄商店 岡崎 安彦 昭和三十七年卒 日本アラコナイト株式会社 岡崎 安久 〒100 墨田区本所四丁目二二番一五 六二二―五五六〇七</p>	<p>昭和三十四年卒 株式会社 高橋秀典 代表取締役 高橋 秀典 〒114 台東区浅草橋四丁目一九番七 八六二―七六一一</p>	<p>昭和三十五年卒 株式会社 米山富次郎商店 米山 耕右 米山 廣昭 〒102 千代田区麹町五丁目 秀和ビル TBRビル 二二三四―九七三二</p>	<p>昭和三十七年卒 株式会社 石井製作所 代表取締役 石井 嘉一郎 〒100 墨田区東駒形四丁目一〇番一〇 FAX 六二二―三三八三 六二二―三三三三</p>	<p>昭和三十七年卒 株式会社 生駒紙器製作所 生駒 登 〒100 台東区竜泉一丁目六番四 八七四―九四二二</p>	<p>昭和三十七年卒 株式会社 高橋正脩 代表取締役 高橋 正脩 〒108 港区六本木七丁目五番二 四〇五―九三三二</p>	<p>昭和三十四年卒 株式会社 服部健之助 代表取締役 服部 健之助 搬入学生バイト募集 〒108 港区六本木三丁目八番一八 三河台ハイム二二二 四〇五―〇二五八 四〇二―四〇三六</p>	<p>昭和三十六年卒(明駿会) 墨田区議会議員 税理士 坂下 おさむ 坂下 朋之 (六十二年卒) 〒100 墨田区向島三丁目一八番一十 六二六―二五二四</p>
--	--	--	---	--	--	--	--	--



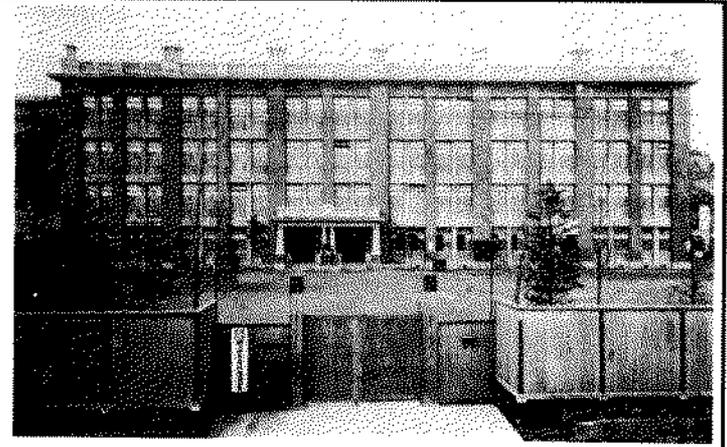




# その歴史

校訓  
**質 獨 立 自 治**  
**實 剛 健**

明治大学総長 島田 正郎 書



大正末期の校舎

- 明治44年9月 明治中学校設立認可願提出
- 45年1月 明治中学校設立認可 神田駿河台明大構内に本造3階建てを建築
- 4月 開校 初代校長鷗沢総明
- 大正6年3月 最初の卒業生を出す。72名
- 11年3月 築業町に鉄筋コンクリート4階建ての新校舎落成
- 12年9月 関東大震災 火災を起したが、11月に復旧
- 昭和20年8月 終戦 周辺は空襲により全滅したが、校舎は被害なく残る
- 11月 大橋留治、校長に就任
- 22年4月 学制改革により新制明治中学校発足 本造校舎4教室落成
- 11月 P.T.A.設立
- 23年4月 学制改革により新制明治高等学校発足
- 24年4月 校地を拡張し4号館鉄筋3階建て8教室落成
- 25年3月 第22回選抜高校野球大会出場
- 8月 第32回全国高校野球選手権大会出場
- 26年8月 第23回選抜高校野球大会出場(準決勝進出)
- 28年8月 第35回全国高校野球選手権大会出場(準決勝進出)
- 31年7月 明治大学理事中川富弥、校長事務取扱
- 32年4月 良田喜久男、校長に就任
- 33年3月 第30回選抜高校野球大会出場(準決勝進出)
- 8月 第40回全国高校野球選手権大会出場
- 34年4月 鉄筋4階建て15教室新校舎落成
- 37年9月 現1号館校舎竣工 調布市佐須町に総合グラウンド完成
- 11月 創立50周年記念式典
- 38年4月 明治大学理事武田孟、校長事務取扱
- 39年1月 明治大学法学部教授島田正郎、校長に就任
- 40年3月 第37回選抜高校野球大会出場



3代 中川 富弥



2代 大橋 留治



初代 鷗沢 総明



6代 島田 正郎



5代 武田 孟



4代 良田 喜久男

昭和三十七年卒  
 株式会社  
 向山工場  
 代表取締役 向山 勝  
 〒観 川口市栄町三二二七  
 (〇四八)五五八〇二〇

昭和三十七年卒  
 料理道具販売  
 株式会社三ツ輪ホーロー  
 三輪 佳一  
 〒山台東区西浅草二一五二三  
 八四三二六六〇一

昭和三十七年卒  
 株式会社  
 松栄自動車  
 専務取締役 松本 祐司  
 〒田文京区白山二二九一六  
 八一二二〇四三

昭和三十七年卒  
 ステーキ・シーフード鉄板焼  
 一位(いちい)  
 松田 茂樹  
 〒隅田区麻布一〇番一五八  
 ヴェスタビルB1  
 七四八二二二九

昭和三十一年卒  
 明 楽 会

昭和三十一年卒  
 株式会社 東 栄  
 代表取締役 土田 饒  
 〒昭 中央区日本橋馬喰町一三二五  
 六六四一〇八一〇

昭和三十一年卒  
 株式会社サトウ・エレガンス  
 代表取締役 佐藤 眞一  
 〒山台東区浅草橋二二五七七  
 八六三三三六八  
 八五二一七八四七

昭和二十三年卒  
 株式会社 大西 新二  
 〒昭千代田区若本町一三二  
 八六六一六〇九七

昭和九年卒  
 株式会社平田袋物工芸  
 平田 満也  
 〒山台東区蔵前四一八一一六  
 八五二二四四五〇

昭和二年(第十一回)卒  
 明 士 会  
 〒田文京区千駄木三六二二  
 八二二一〇七五三

明治中学・高校剣道部OB会  
 見 心 会  
 会長 館野春男  
 他会員一同  
 連絡事務所 大倉内八六二二七五二

昭和三十三年卒(明治会)  
 総明会 常務理事  
 山崎 敬生

昭和三十七年卒  
 フレンチ専門商社  
 三和繊維株式会社  
 専務取締役  
 小林 功明  
 〒田文京区千石四一三九一九  
 九四六一〇二四八

昭和三十年卒業 同期会  
 会長 大場隆之  
 副会長 伊藤 寿  
 " 八十島庸郷  
 " 西秋忠男  
 " 田村正彦  
 会計 中瀬 裕  
 " 中堀 茂  
 幹事長 石田彰之  
 事務連絡先  
 〒昭 習志野市袖ヶ浦四一五一一四  
 (大場方)  
 〇四七四一五三二一九七三



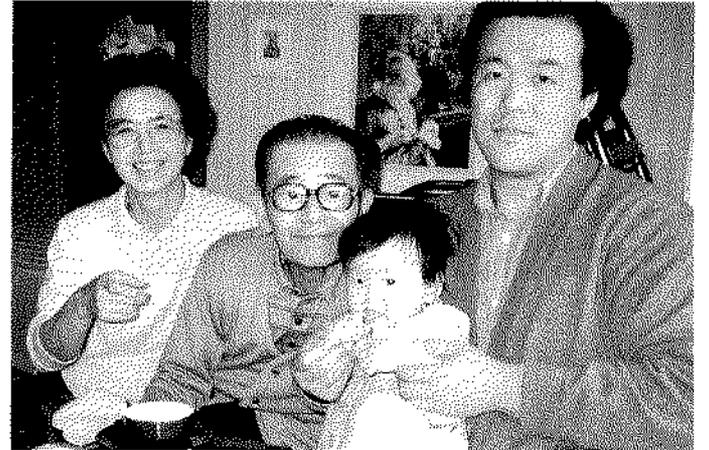
# ・チーター”

戦後間もなく明治高校に就任し、大黒柱として活躍され数々の思い出を残してくれた松枝先生、三田先生も平成二年三月を以て退職されます。お二人に思い出を語ってもらいました。

①生年月日 ②血液型 ③明高就任年 ④担当教科 ⑤担当運動部 ⑥一番の思い出 ⑦明高気質今昔、学校へ一言 ⑧生徒へ一言

## 松枝正弘先生

- ①昭和3年5月2日生
- ②A型
- ③昭和24年4月 正教員
- ④保健体育
- ⑤バレーボール部



可愛いお孫さんと

### 名物

“チーター”

通称「チーター」と呼ばれる松枝先生、その由来は動物のチーター同様、素早く走り廻る所から来たと言われる。昭和二十四年明治高校に正教員として就任、以来、今日迄なんと四十年間もバレーボールの部長先生を務め、日本代表に選ばれた当間氏等多くの名選手を生んだ排球部OBは現在約三〇〇名を数える。松枝先生は就任以来、体育を専任し、その教育は積極的、活動的。足腰は鬼跳びから、が信条である。授業でバレーボールを指導するのは勿論の事、時には真冬の裸ランニングを強行し、嫌がる生徒を鍛え、神保町の名物となり、愛のパンチで数多くの不良学生を普救させ、何時の日か「チーター」を知らない生徒は居なくなつた。その為か卒業して師を懐かしく想い訪れる教員が数多いと聞く。

### 昔と今は

#### 親が違う

#### 殴つて下さい”

又、運動会、文化祭等の企画進行係は、天ト一品であり、特に二十数年前になる明治大学八十周年記念祭の時、国立競技場に於ける「280」の高校生、中学生の人文字は、入場者・関係者を深く感動させた。

バレーボールの活動は校内のみならず、日本バレーボール協会にも席を置いた。一九六四年東京オリンピックに於けるバレーボール大会では、協会の役員となり閉会式の司会を務めたのは有名である。

後年になり糖尿を患い入退院を何度も繰り返して、往年の体力は衰えたものの精神的には、まだまだ若い。現在、優しい夫人に付き添われお孫さんのビデオに目を細めている毎日である。

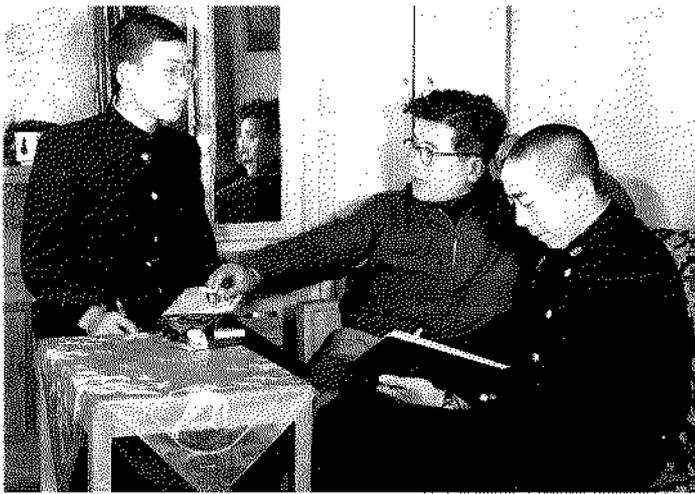
⑥ 昭和二十四年終戦後の最野原を生徒・部員で整地、一面のバレーコートが出来た時は、非常に感無量でした。当時は草のバレーボールでなく、ビニールのレザークリのボールが一個だけでした。四〇年間、入学式、卒業式、運動会、文化祭等、年中行事の企画が絶えず、いい思い出に残っています。特にとぶえば、昭和二〇年後半の卒業式で泣



きながら2時間も説教した時です。バレーボール部の思い出は、当間君がいた時のインクハイで五位になった時です。今から三十三年前ですから経済的にかなり苦しく私財もだいぶつぎ込みましたが良い思い出です。

⑦ 天と地の差があると思ふ。又、私は生徒に差があるので、昔の親は神がなかつたら殴つて下さい”と平気でお願いして来た。今なら大変な事です。今の生徒に關しては、偏差値主義で可哀そうと思ふ。学校に対しては、生徒を聖にはせず伸び伸び教育して、スポーツと学業を両立させて私立の特徴をはっきり出して欲しい。

⑧ 学業も勿論大切だが、運動部又クラブ活動へ積極的に入り個性を生みだして欲しい。



ハードバンチャー時代

昭和三十四年卒  
すき橋製菓  
いし橋 神田明神下  
石橋義一  
〒岡山県田原市外神田三〇八、八五〇、一四八、四四一、五

昭和三十四年卒  
成島隆泰  
〒岡山県田原市池田三〇一、五〇九、六二四、二二五、五六

昭和三十九年卒  
塗料全般・塗装用具株式会社  
内藤商店  
取締役社長  
内藤 義雄  
〒岡山県田原市吉本橋二〇七、一〇五、六二二、二七〇、二八

昭和四十年卒  
株式会社  
松 喜  
専務取締役  
諸橋 良昌  
〒岡山県田原市雷門二二七、一八、八四一、二二九、二九八

昭和四十二年卒  
有限会社  
崎山製作所  
崎山 守  
〒岡山県東区大島一〇四、一四、一四、六三、七〇、七〇二

小室鋼業株式会社  
昭和三十四年卒  
小室 秀夫  
昭和三十六年卒  
小室 雅夫  
昭和三十七年卒  
小室 輝夫  
〒岡山県田原市吉本橋二〇七、一〇五、六二二、二七〇、二八

昭和四十年卒  
真空蒸着・合成樹脂二次加工全般  
東洋加工株式会社  
代表取締役 福島 康充  
〒岡山県田原市青木四二二、一三三、一〇四、八二二、五二二、五〇、六



明高二十五年卒

公明党

石田幸四郎委員長に聞く

六月二十九日、信濃町の公明党本部に昭和二十五年卒の公明党石田幸四郎委員長をたずねて同窓生についてのお話しをうかがった。

同窓生は白井君、郷田君、岩崎君、吉田君ら、出世頭は福岡テレビの副社長長坂本君、千葉大の麻生まさる君

(恩師について)「ナマズ」大橋先生、野木先生、この方はこわい先生でね、英語の春日先生、頑固ガンの教学の近藤先生、國語

の高坂先生などには、勉強しない中学生つうんで、えらくハッパかけられた。高校には、明大の質実剛健という顔がかかってましてね僕らパンカラ学生でした

ついでに、思い出深いのは、島岡吉郎総団長の硬式野球部監督就任。当時素人監督に何が出るか猛反対がありましたね、島岡監督がノックするとライナ

分を切り替えることです。仏法に「諦観」というのがあります。「ものごとをあきらめる」という意味と云われていますが、字引を引いてみると、「明らかにみる」ということなんです



政治の世界に入ったのは、大学時代に創価学会に入り政治活動がはじまったんです。僕の高校時代のころには、面白い現象がありましたね。要するに、民主主義がなんだとか、毎日どこかで4、5人集まっちゃ議論

昭和37年初出馬、初落選。47年に初当選38歳でした。激戦で今も語り草になっています。3人区で各党激突、塚本三郎とかあと死んじやいましたけどね

昭和三十七年卒 壽司 新助 小橋 義久 千山千代田区岩本町三丁目三番地 八六六(一)五四一

昭和三十七年卒 ホテル 國際觀光 小林 敏朗 千山品川区大井二丁目三番地 七七一(一)七六四

昭和三十七年卒 米崎 健一 千山市川市若宮二丁目一八七番地 四七三(一)三三三(一)七五七

昭和三十七年卒 鈴木 孜彦 千山大宮市柴の内町三丁目二四七番地 四八八(一)六四七(一)二五五

昭和三十七年卒 宅美 貞夫 千山世田谷区野毛二丁目二番地 七四四(一)五七二

昭和三十七年卒 照沼 邦夫 千山江東区古石場二丁目八番地 六四三(一)六六七

昭和三十七年卒 戸谷 誠樹 千山大田区多摩川一丁目一八番地 七五九(一)四五五

昭和三十七年卒 鳥海 隆弘 千山千代田区神田保町三丁目九番地 二六一(一)三三三(一)七四

昭和三十六年卒 飛栄産業株式会社 飛 鳴 奏 取締役社長 千山千代田区神田保町二丁目二番地 二三四(一)二五二

昭和三十七年卒 郷野 純 株式会社 丸市商店 南洋材原木挽立販売 ラワン・メラビ 千山江東区東陽三丁目一六番地 六四九(一)三四五八(一)三五四

昭和三十七年卒 COFFEE LUNA 鳥飼 勝利 千山台東区松が谷一丁目一六番地 八四三(一)四六五七

“他の追従をゆるさぬ味と玉子の香りを持つ。” 特製料理用 玉子焼・おぼろ 株式会社 すし玉 青 木 〒104 東京都中央区築地7-15-6 代表取締役 小島 賢治 場内店 ☎(541)0390 場外店 ☎(541)8203 工場 ☎(541)0647 自宅 ☎(541)8964



# 明高OBが活躍する

## 明大少林寺拳法部体育会

八年前中国映画『少林寺』が日本で上映されると、今迄に無い本物のチャンピオンを俳優として採用した為、その迫力から爆発的少林寺ブームが巻き起った。少林寺拳法の歴史は古く、千数百年前達磨大師によりインドから中国に渡り動く禅として栄えた。日本には第二次世界大戦後、宗道臣開祖により正式に伝承されました。日本に於ける大学大会の歴史は古く、関東学生少林寺拳法大会は第一回目が昭和三十七年度に、全日本学生少林寺拳法大会の一回目は昭和四十年に行なわれました。明治高校OBの明大少林寺の第一期生は昭和三十五年卒の田中勉氏で以下十数名が同体育会を活躍した。特に明治大学少林寺拳法部は全日本大会八回中(昭和40年より昭和47年迄)五度総合優勝すると言つ快挙を遂げている。昭和三十七年卒、青田信行氏は関東学生大会団体戦優勝、第一回全日本学生大会総合優勝メンバ―。昭和三十八年卒、増田利明氏は関東学生大会個人戦三位。特に昭和四十四年卒、家中勉、関谷芳久、両氏は第九回関東学生大会、第七回全日本学生大会の団体戦優勝、総合優勝の立役者として活躍した。昭和四十八年以後、乱雑大会が禁止されましたが其の後も明高生OBは明大少林寺拳法部に入部しております。

## 猪木の新兵器は少林寺拳法

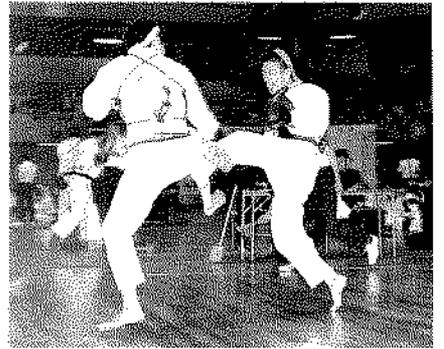


ロスてひそかに完成  
ワールド級

必勝の顔殺し  
ボアージュ  
スから顔殺し  
まれば一瞬のうちに相手のアツツ  
するフ(ニッショウ)ムドである

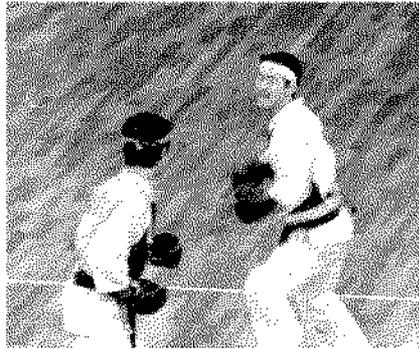
アントニオ猪木に少林寺拳法を教える 吉田氏

●昭和46年度全日本学生大会  
優勝 明治大学



大将 家中 勉

●昭和47年度関東学生大会  
優勝 明治大学



先鋒 関谷芳久

### 少林寺明高OB一覽

昭和35年卒	田中 勉
昭和37年卒	吉田 信行
昭和38年卒	郷野 純徳
昭和44年卒	増田 利明
昭和44年卒	家中 勉
昭和44年卒	関谷 芳久
昭和47年卒	春山 任
昭和47年卒	鈴木 信夫
昭和47年卒	木村 勇
昭和47年卒	金宮 秀王
昭和47年卒	室山 博明
昭和47年卒	山田 良明

### 明治中学校校歌

一、帝都の真中 駿河台  
遙に望む 富士のねの  
高き理想の 影追いて  
集る健児 いましましや

二、学びの高嶺 文の海  
峻しく荒き 行末を  
憶はず笑みて進みゆく  
我等が意気は天を呑む

三、忠と孝との六糸を  
色どる正義 愛 誠  
我等が胸をかざるべき  
大和錦の美ならすや

四、世界にわたる日の本の  
國民の基と身をなして  
我等が校の名を掲げむ

我等が校の威を掲げむ

校歌  
児生花外 作詞  
山田耕作 作曲

一、白雲なびく駿河台  
碧秀でたる若人が  
撞くや時代の魂の鐘  
文化の潮みちびきて  
遂げし維新の業になふ  
明治その名を吾等が母校  
明治その名を吾等が母校

二、權利自由の播種の  
歴史は古く今もなほ  
輝き光に輝けり  
独立自治の旗幟し  
高き理想の道を行く  
我等が健児の  
意気をば知るや  
我等が健児の  
意気をば知るや

三、雲峰を二を仰ぎつつ  
剣術研鑽志をなき  
我等に燃ゆる希望あり  
いでや東亜の一角に  
時代の夢を破るべく  
正義の鐘を打ちて鳴らさむ  
正義の鐘を打ちて鳴らさむ

### 昭和四十一年卒

安中新吾  
〒山形県東部橋本町一八五五  
八七一三三三五六

昭和四十一年卒  
キングステイブル  
大澤 富次  
代表取締役  
〒山形県南千住七丁目一六  
八〇二二四二二六

昭和四十一年卒  
三徳印刷  
尾島 育四郎  
〒山形県中央区橋本二丁目二四  
二八二一三三二八

昭和四十一年卒  
株式会社 川名  
代表取締役 川名 統之  
〒山形県中央区東海通二丁目二五  
五四九二二二五五

昭和四十一年卒  
美津和食品 有株式会社  
代表取締役 菊池 博道  
〒山形県中央区下谷三丁目四二五  
八七二二五四七

昭和四十一年卒  
菊本哲也  
代表取締役  
〒山形県中央区下谷三丁目四二七  
八七二二五四七

昭和四十一年卒  
西陣帯地卸  
株式会社 東京木坂  
代表取締役 木坂 修  
〒山形県中央区日本橋人形町二丁目二五  
六八九二四四九三

### 昭和四十一年卒

株式会社 豆幸木下商店  
〒山形県田子郡赤松二丁目二二  
六二九二五八四六

昭和四十一年卒  
株式会社 巴 湯  
代表取締役 上藤 建次  
〒山形県田子郡赤松二丁目二二  
六二九二五八四六

昭和四十一年卒  
第一証券株式会社  
第一金融法人部  
高澤 邦雄  
〒山形県中央区日本橋二丁目二七  
二七二二二二二二

昭和四十一年卒  
たち花や  
橋 知紀  
〒山形県田子郡赤松二丁目二二  
四二七二二二二二

昭和四十一年卒  
包むから魅せるまで  
株式会社 中井商店  
代表取締役 角田 敏彦  
〒山形県中央区下谷三丁目四二五  
八七二二五四七

昭和四十一年卒  
井上プロダクション  
代表取締役 井上 準  
〒山形県中央区下谷三丁目四二七  
八七二二五四七

昭和四十一年卒  
ノーブルスター株式会社  
代表取締役 吉住 雅夕起  
〒山形県田子郡赤松二丁目二二  
六二九二五八四六

### 昭和四十一年卒

銀座割烹ちや寮  
向島の錦と味をよりお気持に  
〒山形県田子郡赤松二丁目二二  
六二九二五八四六

昭和四十一年卒  
株式会社 ロムコ  
代表取締役 菊地 優明  
〒山形県中央区下谷三丁目四二五  
八七二二五四七

昭和四十一年卒  
代表取締役 亀井 肇  
〒山形県田子郡赤松二丁目二二  
六二九二五八四六

本社  
〒山形県中央区下谷三丁目四二五  
八七二二五四七

〒山形県中央区下谷三丁目四二五  
八七二二五四七

〒山形県中央区下谷三丁目四二五  
八七二二五四七

〒山形県中央区下谷三丁目四二五  
八七二二五四七

〒山形県中央区下谷三丁目四二五  
八七二二五四七

# 福島会長を中心として 団結強まる三七会メンバー



# 次年度幹事学年

二年に一会(38年卒) 三浦昭生

総明会会員の皆様にはお元氣にてご活躍のこととお慶び申し上げます。  
さて、このたび私達二年に一会(昭和38年卒)は、平成二年の総明会総会を担当するよう申し渡されました。多くの皆様ご承知のように私達の学年は総明会に一番遠い学年のひとつでした。諸先輩が毎年大変な時間と労力を費して築き上げられた伝統を次に来る後輩諸君にバトンをタッチするためには、知らないことばかりですので、皆様の

私達の二年に一会は、名でお分り頂けると思いますが昭和三十九年を第一回として隔年開催いたしてまいりました。規模・歴史が違いますが、その経験を生かしてまいります。当会事務局長の高橋正信君、担当幹事の山崎徹君を先頭に楽しい集いにすべく学年全員で進めてまいりますので、総明会会員の皆様のご指導、ご協力を心よりお願い申し上げます。

## 編集後記

「総明会の事でお聞きしたいのですが」、「締めの切りは何日ですか?」、「広告申し込みは?」こんな電話が仕事の電話より増えてしまった。向うの声は先輩、後輩、先生、中には金儲けの為に発用すると疑心を持つ人等様々であった。どう云う訳か編集長に任命され、自分は新聞班だったのかと錯覚さえ覚えた。当初は気象に構えていたが原稿の来ないこと来ない事。編集部へ七月十日締切りに来た原稿わずか数枚。しかし広告部は全て完了。この日を境に会社の売上げは急降下!

学校、先輩訪問、対談、写真撮り、取材が続く。漸く山積の原稿が集り、ほっとしたもののつかの間、連日遅く返原稿の制限りが続く。寝むい目を擦り、沈黙、思考、沈黙、思考……結論が出た。明治なんだ。MEIJIが好きだから出来るのだ。そして心良く対談に感ずてくれた諸先生、諸先輩、同輩、



同窓会教職員代表交代  
新井先生から栗野先生へ

総明会会員各位  
明治大学付属  
明治高等学校・中学校  
校長 保坂 吉彦  
貴家 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
さて、今般平成元年4月1日付で、明治大学付属明治中学校、高等学校の同窓会教職員代表が新井久雄教諭から栗野哲也教諭(本校卒業生)に交代しましたことをお知らせいたします。  
尚、連絡先は従来通り(左記)で変更ありません。  
〒101 東京都千代田区  
飯塚町2-4-1  
☎296-4555  
明治大学付属  
明治中学校・高等学校  
(同窓会教職員代表)  
栗野哲也教諭

- 昭和三十七年卒  
有限会社 魚 龜  
代表取締役 中澤 忠男  
〒100 千代田区神田神保町三丁目二番三  
二六二一五三四四  
二六三三六〇二二
- 昭和三十七年卒  
合資会社 野沢酒店  
野沢 正義  
〒100 中央区日本橋人形町二丁目五番一  
八六九一〇〇〇〇
- 昭和三十七年卒  
株式会社 リビング  
林 貞利  
〒100 板橋区志村三丁目二番二  
九六七二二五〇八
- 昭和三十七年卒  
三河屋貸衣裳店  
山内 英吉  
〒100 台東区浅草橋三丁目三番四  
八五二一五三四五
- 昭和三十八年卒  
スナック CAMPUS  
松林 功典  
〒100 千代田区神田神保町三丁目二番三  
二六二一五三四五
- 昭和三十八年卒  
太平洋塗料株式会社  
取締役 丸松 芳昭  
〒100 墨田区大平三丁目四番八  
六二五二二四八
- 昭和三十八年卒  
株式会社 三間製本所  
三間 古志雄  
〒100 千代田区墨田明三丁目一  
二六二一五三四五
- 昭和三十九年卒  
株式会社 一不二総業  
代表取締役 齋藤 和行  
〒100 千代田区神田神保町三丁目五番八  
二六二一五三四五

## 構想実現システムです。不動産戦略は、〈ランド〉。

構想から実現へ。〈ランド〉は、企業の不動産戦を成功に導く、多彩な開発メニューを提案いたします。

大京契約プロ  
グレッグ・ノーマン

**LAND**  
LIONS Area New Developments

詳しいお問い合わせ・資料の請求は  
**03(478)3333**

**DAIKYO**  
株式会社 大京  
ランド事業本部

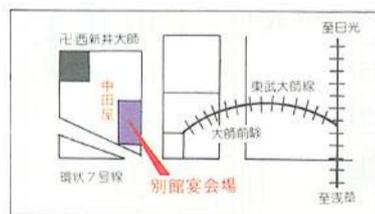
154 東京都港区千代田2丁目3番3号 大京ビル 9F  
〒100 中央区本町2丁目2番1号 大京ビル 9F  
TEL: 03-478-3333 FAX: 03-478-3334

学生街からビジネス街・文化の街といういろいろな顔を持ちだしたお茶ノ水



昭和37年卒 専務取締役 中田 貢弘

ご宴会・忘年会のご予約は……幹事様すぐお電話ください。



☎890-2933

西新井大師門前  
割烹料理 創業 江戸中期

中田 貢

〒123 足立区西新井 1-5-12



MIRACLE  
DOG FOOD



幼犬用 成犬用 肥満用

発売元  田辺製薬株式会社

販売元  株式会社ニチドク

37年卒 吉田信行  
38年卒 増田利明